

履修要項は、2026年4月10日時点の内容を記載しています

2026年度  
国際経営学部(APM)  
2017カリキュラム  
日本語基準  
履修要項

立命館アジア太平洋大学

アカデミック・オフィス

# 目次

## 大学における基本事項

- ・ 所属する学部に関係なく、全学部生に共通する基本事項は、第1章～第7章にまとめています。以下のページにあるPDFを確認してください。

[https://www.apu.ac.jp/academic/course\\_registration\\_guide/](https://www.apu.ac.jp/academic/course_registration_guide/)

- ・ 網掛け部分は、本履修要項には掲載していません。

## カリキュラムと卒業要件

### ◎第9章 国際経営学部

1. カリキュラムとは	入学年度によって異なるカリキュラムについて説明します。	001
2. 国際経営学部について	APMの人材育成目的、学位、カリキュラムポリシーを記載しています。	003
3. 卒業要件・学修分野	APMの卒業要件をカリキュラムごとに記載しています。	007
4. カリキュラム図・科目一覧	APMで受講できる科目や科目を履修するための条件はこちらを確認してください。	018
5. 共通教育科目（言語教育科目）		
-5-1. 英語科目	日本語基準で入学した学生は、英語科目が必修です。	021
-5-2. 日本語科目	英語基準で入学した学生は、日本語科目が必修です。	029
-5-3. アジア太平洋言語（AP言語）	アジア太平洋地域で使用される言語を学びたい場合はこちらを確認してください。	034
6. 共通教育科目（共通教養科目）		
-6-1. 共通教養科目とは	共通教養科目について説明します。	039
-6-2. SSW・MCW	新入生がAPUで学習を進めていくために必要な基礎的な知識や手法を身につける科目です。	040
7. APM 専門教育科目		
-7-1. APM 専門教育科目とは	APM 専門教育科目について説明します。	
-7-2. 演習科目（ゼミ）	2回生・3回生・4回生演習についてはこちらを確認してください。	042
8. APM 必修科目反対言語履修	必修科目の反対言語履修について説明しています。	048

### ◎巻末資料

- APM 2017 カリキュラム図・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 053
- APM 2017 カリキュラム科目一覧・・・・・・・・・・・・・・・・ 054
- APM 2017 カリキュラム単位認定科目一覧・・・・・・・・・・ 059

## 1. カリキュラムとは

卒業に必要な条件や履修できる科目を定めたもので、入学年度によって決まります。卒業まで変更されることはありません。(再入学などの学籍異動の場合を除く)

なお、日本語基準学生のみ、入学時の在留資格によってカリキュラムが変わります。

適用カリキュラム	対象者
2023カリキュラム	①2023年度以降に新入学生(1 Semester 回生)として入学した学生 ②2024年度以降に2回生編・転入学生として入学した学生 ③2025年度以降に3回生編・転入学生として入学した学生
2017カリキュラム	①2017年度から2022年度に新入学生(1 Semester 回生)として入学した学生 ②2018年度から2023年度に2回生編・転入学生として入学した学生 ③2019年度から2024年度に3回生編・転入学生として入学した学生
2011カリキュラム	①2011年度から2016年度に新入学生(1 Semester 回生)として入学した学生 ②2011年度から2017年度に2回生編・転入学生として入学した学生 ③2011年度から2018年度に3回生編・転入学生として入学した学生 ④2010年度以前の新生入学生で復学・再入学の結果、①と同一 Semester 回生となる学生

## 17 2017カリキュラム

- ① 2017年度から2022年度に新入学生(1 Semester 回生)として入学した学生
- ② 2018年度から2023年度に2回生編・転入学生として入学した学生
- ③ 2019年度から2024年度に3回生編・転入学生として入学した学生

### 国際経営学部 (APM) の場合

学部	国際経営学部 (APM)		
入学基準言語	日本語基準 (J)		英語基準 (E)
入学時の在留資格	日本国籍または留学ビザ以外	留学ビザ	↓
	↓	↓	
カリキュラム	<b>APM17JD</b>	<b>APM17JI</b>	<b>APM17E</b>
意味	国際経営学部 2017カリキュラム 日本語基準 国内学生	国際経営学部 2017カリキュラム 日本語基準 国際学生	国際経営学部 2017カリキュラム 英語基準

※ 日本語基準国内学生は、英語で開講される共通教養科目もしくは専門教育科目（自学部および他学部科目）を20単位以上修得することが必要です。

※ 入学後に在留資格（国内/国際）の変更があった場合でも、入学時点で適用された卒業要件は変更されません。

## 2. 国際経営学部について

国際経営学部（APM）が目指す人材育成目的や方針について説明します。

### 17 2017カリキュラム

- ① 2017年度から2022年度に新入学生（1 Semester 回生）として入学した学生
- ② 2018年度から2023年度に2回生編・転入学生として入学した学生
- ③ 2019年度から2024年度に3回生編・転入学生として入学した学生

### 人材育成目的

---

国際経営学部は、マネジメントに関する基礎的な知識を伝授し、異文化コミュニケーション能力を強化し、文化の多様性を維持することを通じて、グローバル化する企業やその他組織における経営上の諸問題の解決のために活躍する、職業倫理を備えた人材を育成することを目的とする。

### 学位

---

学士（経営学）

## 学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）

国際経営学部は、国際経営学部学部則に定めた教育研究上の目的を達するため、卒業要件を定めるとともに、卒業時に修得すべき学修成果として以下の4点に整理する。

### （卒業要件）

- 所定の期間在学し、以下に定める履修要件を満たし、要卒科目を合計124単位以上修得すること。
- 共通教育科目40単位以上の修得。ただし、以下の要件を満たすこと。
  - 1 日本語基準学生は英語科目24単位以上、英語基準学生は日本語科目16単位以上の修得。ただし、入学時の言語運用能力によって、英語科目、日本語科目の免除制度を別に設ける。
  - 2 学部指定の必修科目4単位以上の修得。
- APM専門教育科目62単位以上の修得およびそのうち必修専門教育科目20単位の修得。
- 日本語基準国内学生は英語で開講される共通教養科目もしくは専門教育科目20単位以上の修得。
- なお、詳細な履修要件は、国際経営学部学部則に定める。

### （学修成果）

#### 1. ビジネス・エシックスを理解する

- 1-a. ビジネス・エシックスの基礎的な理論や原理を理解する。
- 1-b. ビジネス・エシックスの意義や重要性を示す。
- 1-c. 倫理的問題を分析し、解決策を提示する。

#### 2. 基礎的な専門知識を取得する

- 2-a. 基礎的なビジネス概念の理解力を示す。
- 2-b. 一定水準の文章力やプレゼンテーション力を示す。
- 2-c. 適切な分析ツール（定性的・定量的）を用いて、ビジネスの問題を検討する。
- 2-d. 問題解決能力を示す。

#### 3. 異文化コミュニケーション能力について学ぶ

- 3-a. コミュニケーションの仕方に文化が影響していることを理解し、それを表現する。
- 3-b. 多文化環境において効率的にコミュニケーションをとる。
- 3-c. 少なくとも1つの第2言語に精通している。

#### 4. グローバルな視点を身に付ける

- 4-a. グローバル化のインパクトを理解する。
- 4-b. ビジネス環境が国によって異なることを、例示して説明する。
- 4-c. ビジネス・マネジメント分野におけるグローバルな出来事を認識する。

[2021.01.26改正]

## 教育課程編成方針・実施方針（カリキュラム・ポリシー）

### (1) 教育課程編成方針

#### (科目配置：共通)

- 共通教育科目、専門教育科目に区分し、これを4年間に配当して編成する。

#### (科目配置：共通教育科目)

- 共通教育科目は言語教育科目および共通教養科目に区分し、言語教育科目は英語科目、日本語科目、AP言語科目（中国語、韓国語、マレー・インドネシア語、スペイン語、タイ語、ベトナム語）および特定講義科目に区分する。
- 共通教養科目は、APUリテラシー科目、世界市民基盤科目、社会ニーズ科目から構成される。
- APUリテラシー科目は、APU学生として必要な技能を修得するための科目群とする。
- 世界市民基盤科目は、APU学生として必要な知識を修得するための科目群とする。この科目群はさらに、アジア太平洋学系、日本学系、基礎系、学部専攻入門系に分け、学部専攻入門系には、最終的に学生が選択する学修分野の科目を修得することが必修とされている科目を配置する。
- 社会ニーズ科目は、社会ニーズに対応した技能を修得するための科目群とし、基礎スキル系およびICT系に分ける。

#### (科目配置：専門教育科目)

- 専門教育科目は、コア科目、演習科目、学部共通科目および学修分野科目に区分し、学修分野科目は会計・ファイナンス、マーケティング、経営戦略と組織およびイノベーション・経済学に区分する。
- コア科目は、APMの理念と目的を理解するための科目群である。
- 共通科目は、特殊講義、フィールド・スタディなど、学修分野に関わらず有益な知識・経験を得るための科目群とする。
- 演習科目は、学生の興味・関心から専門分野を少人数の演習形式で深めていく科目群とする。
- 学修分野科目は、APMの教学を構成する4つの学修分野の知識を修得する科目群とする。

#### (カリキュラム・マップ)

[カリキュラム・マップ（科目と修得できる力の対応表）](#)  は、APUホームページで公開。

## (2) 教育課程実施方針

### (授業科目の開講)

- 英語、日本語のどちらを修得しても入学でき、反対言語を学修しつつ、どちらの言語でも卒業ができるよう、国際経営学部学部則記載科目を原則として日英2言語でそれぞれ開講する。
- 大学および国際経営学部が掲げる方針にしたがって、オフ・キャンパス・プログラムの開講拡充を進める。
- 全ての授業科目は、学生の体系的学習を最大限に可能にする学期・曜日時限に開講する。

### (授業科目の運営)

- 全ての授業科目は、大学設置基準および学則を遵守し、授業科目の方法に応じて、当該授業科目による教育効果、授業時間外に必要な学修等を考慮して運営するものとする。
- それぞれの授業科目は、当該授業科目がカリキュラム・マップにおける位置付けを踏まえて、当該授業科目において学生に身につけさせる学修目標（Learning Goals）および学修目的（Learning Objectives）を確実に学生が習得するようにシラバスを設計し、当該授業科目を運営するものとする。
- 全ての授業科目は、APUの多文化環境を教育に十分に活用して、双方向かつ国際学生・国内学生が協働する「多文化協働学修」を追求する。
- 授業科目を担当する教員は、授業評価アンケート、成績評価問い合わせ、補講など、授業科目の運営に関して定められた諸制度を遵守しなければならない。

[2021.01.26改正]

### 3. 卒業要件・学修分野

#### 17 2017カリキュラム

- ① 2017年度から2022年度に新入学生(1セメスター回生)として入学した学生
- ② 2018年度から2023年度に2回生編・転入学生として入学した学生
- ③ 2019年度から2024年度に3回生編・転入学生として入学した学生

## 卒業要件

卒業するための要件は、「入学基準の言語」と「国内学生/国際学生」の区分で異なります。

国際経営学部を卒業するためには、下表より自身に該当する「言語基準」と「国内学生/国際学生」の列に○が付けられている要件を全て満たす必要があります。

No.	卒業要件	言語基準・国内/国際学生		
		日本語基準		英語基準
		国内学生	国際学生	—
1	<u>少なくとも4年間に在学していること</u>	○	○	○
2	<u>合計124単位以上を修得していること</u>	○	○	○
3	<u>必修言語科目の単位をすべて修得していること</u> <u>(もしくは履修免除されていること)</u>	○	○	○
4	<u>各科目分野の必要単位数を修得していること</u>	○	○	○
5	<u>英語開講科目を20単位以上修得していること</u> <u>(日本語基準国内学生のみ適用)</u>	○	不要	不要
6	<u>APM必修科目を全て修得していること</u>	○	○	○
7	<u>APM専門教育科目(数学)を少なくとも2単位修得していること</u>	○	○	○

## 卒業に必要な単位

次の表は、APM2017カリキュラムの卒業に必要な単位数です。(カリキュラムの確認方法)

ただし、入学時に受けたプレイスメントテストの結果によって、必修言語（英語または日本語）の開始レベルが各個人により異なります。そのため、同じカリキュラムであっても「英語科目」または「日本語科目」の必要単位数も各個人によって異なります。必修言語の詳細は、＜卒業要件3＞を確認してください。

[各個人の必要単位数の確認方法](#) 

### APM2017カリキュラムの卒業に必要な単位


合計	科目分野	必要単位数	科目分野	必要単位数	科目分野	
124単位 以上	共通教育科目	40単位	言語教育科目	0~24単位*	英語スタンダードトラック科目（必修）	
				0~12単位*	英語アドバンストラック科目（必修）	
				0~16単位*	日本語科目（必修）	
				—	AP言語、特定講義科目	
			共通教養科目	16単位	—	APUリテラシー科目
					—	世界市民基盤科目
					2単位	世界市民基盤科目（必修）
					—	社会ニーズ科目
					2単位	社会ニーズ科目（必修）
			APM専門教育科目	62単位	APM専門教育科目	20単位
	—	学修分野科目				
	—	学部共通科目				
	—	演習科目				
他学部専門教育科目	—	22単位まで卒業要件に含まれます。				
要卒集計外科目	—	卒業要件には含まれない科目の修得単位数を集計して表示します。				

\*英語/日本語科目の必要単位数は入学時のプレイスメントテストや在学期間中の履修免除申請の内容によってそれぞれ異なります。

## 各卒業要件について

### 卒業要件1 少なくとも4年間在学していること

少なくとも4年間は在学している必要があります。

回生	1回生		2回生		3回生		4回生		
セメスター	1セ メ	2セ メ	3セ メ	4セ メ	5セ メ	6セ メ	7セ メ	8セ メ	9セ メ
在学	入学							卒業	—

※セメスターを「セメ」と省略しています。

### 卒業要件2 合計124単位以上を修得していること

卒業までに、合計124単位以上を修得する必要があります。

ただし、卒業要件3～7を1つでも満たしていない場合は、合計124単位以上を修得していても卒業できません。

卒業要件3 必修言語科目の単位をすべて修得していること（もしくは履修免除されていること）

入学時のプレイスメントテストの結果によって、英語科目または日本語科目の必要単位数が各個人によって異なります。  
必修科目の単位を修得し終えるまで自動的に大学がクラスを指定し、登録します。

【英語科目】日本語基準の必修言語

- AとB両方の科目の単位を修得すると次のレベルに進むことができます。AまたはBのどちらかが不合格の場合、次のレベルに進むことはできません。（例えば、英語Aが合格、英語Bが不合格であった場合、次のセメスターに英語Bのみ登録します。）
- どのレベルも、英語Aが4単位、英語Bが2単位の科目です。
- 英語科目の詳細は<[英語教育のページ](#)>を確認してください。

履修トラック	開始レベル	卒業に必要な単位	スタンダードトラック 必修英語科目の登録時期				アドバンスドトラック 必修英語科目の登録時期	
			初級A	準中級A	中級A	準上級A	上級1A	上級2A
			初級B	準中級B	中級B	準上級B	上級1B	上級2B
スタンダードトラック	初級	24	1セメ	初級修得後	準中級修得後	中級修得後	(選択)	(選択)
	準中級	18	免除	1セメ	準中級修得後	中級修得後	(選択)	(選択)
	中級	12	免除	免除	1セメ	中級修得後	(選択)	(選択)
	準上級	6	免除	免除	免除	1セメ	(選択)	(選択)
アドバンスドトラック	上級1	12	受講不可				1セメ	上級1修得後
	上級2	6					免除	上級2修得後
	免除	0					免除	免除

※赤字の「●セメ」は、大学が登録するセメスターを意味します

● 【日本語科目】英語基準の必修言語

● 日本語科目の詳細は<[日本語教育のページ](#)>を確認してください。

開始レベル	卒業に必要な単位	必修日本語科目の登録時期			
		日本語初級Ⅰ (4単位)	日本語初級Ⅱ (4単位)	日本語初級Ⅲ (4単位)	日本語中級 (4単位)
初級Ⅰ	16	1 Semesterにまとめて登録			初級Ⅰ～Ⅲ修得後
初級Ⅱ	12	免除	1 Semesterにまとめて登録		初級Ⅱ～Ⅲ修得後
初級Ⅲ	8	免除	免除	1 Semester	初級Ⅲ修得後
中級	4	免除	免除	免除	1 Semester
中上級以上	0	免除	免除	免除	免除

**卒業要件4 各科目分野の必要単位数を修得していること**

- 卒業に必要な124単位のうち、102単位は修得すべき科目分野と単位数が決まっています（卒業要件3、5～7）。
- 102単位は修得すべき科目分野と単位数が定められていますが、残りの22単位（124単位-102単位）は、興味のある科目分野から単位を修得して構いません。
- 必修言語科目の開始レベルによって、「英語科目または日本語科目」と「言語教育科目および共通教養科目」の必要単位数が少しずつ異なりますが、定められている各科目分野の必要単位数合計102単位は、どの学生も同じです。

**【例：JST（英語初級始まり）の場合】**

合計	科目分野（第1階層）	小計	科目分野（第2階層以降）	必要単位数
124単位 以上	共通教育科目	40単位	英語スタンダードトラック科目（必修）	24単位
			共通教養科目	12単位
			世界市民基盤科目（必修）	2単位
			社会ニーズ科目（必修）	2単位
	APM専門教育科目	62単位	コア科目（必修）	18単位
			〔数学〕コア科目（選択必修）	2単位
他学部専門教育科目	0単位			
要卒集計外科目	0単位			

**卒業要件5 英語開講科目を20単位以上修得していること（日本語基準国内学生のみ適用）**

日本語基準国内学生は、英語で開講される共通教養科目もしくは専門教育科目（自学部および他学部科目）を20単位以上修得することが必要です。

日本語基準の学生が、英語開講科目を履修するためには、以下の条件を満たす必要があります。

英語の履修トラック	英語開講科目の受講条件
スタンダードトラック（JST）	「英語中級A・B」が単位修得済み、もしくは、履修免除されていること。
アドバンストラック（JAT）	特別な条件なく、第1セメスターから英語開講科目の登録が可能。

（注意）

- 言語教育科目や両言語開講科目（E/J）は、英語開講科目として認められません。
- 日本語基準国際学生は、この卒業要件を満たす必要はありません。
- 入学後に在留資格（国内/国際）の変更があった場合でも、入学時点で適用された卒業要件は変更されません。
- 科目名「ブリッジプログラム」は、英語開講科目として集計されます。

科目概要	幅広い教養を英語力の強化を行いながら学ぶ共通教養科目です。 本格的な英語開講科目を履修するための第一段階として設定されています。 一度単位を修得すると、再度受講登録をすることはできません。
履修対象	スタンダードトラックの日本語基準国内学生のみ履修可能
履修条件	「英語準中級A・B」修得後～「英語準上級A・B」を修得するまでの間に履修可能 学部別にクラスが開講されるため、自学部以外の「ブリッジプログラム」は受講登録不可 履修を希望する場合は、自分で事前申請期間に登録してください。

## 卒業要件6 APM必修科目を全て修得していること

APMでは、11科目（22単位）を必修科目として設定しています。  
卒業までに、次の科目の単位をすべて修得する必要があります。

### 【必修共通教養科目】

科目コード	科目名	単位数	配当セメスター	登録方法
027003	統計学	2	1セメスター	学生が登録
020031	経済学入門	2	1セメスター	2セメスター時に大学が登録（※）

※「経済学入門」について

- 通常2セメスターの時に大学が登録します。ただし、1セメスターの時に登録できる単位数に余裕がある場合は、自分で受講登録することが可能です。登録し、単位修得ができれば、2セメスターの時に自動登録はされません。

### 【必修専門教育科目】

科目コード	科目名	単位数	登録セメスター	登録方法
030566	経営学入門	2	1セメスター	大学が登録
030571	会計学Ⅰ	2	2セメスター※	大学が登録
037213	マーケティング入門	2	2セメスター※	大学が登録
030600	金融論	2	3セメスター	大学が登録
037214	人材と組織行動のマネジメント	2	3セメスター	大学が登録
030630	生産管理論	2	3セメスター	大学が登録
033011	ビジネス法務戦略	2	3セメスター	大学が登録
033033	ビジネスエッセンス	2	5セメスター	大学が登録
037210	グローバルマネジメント（Capstone）	2	7セメスター	大学が登録

※「会計学Ⅰ」「マーケティング入門」について

- 通常2セメスター時に大学が登録する科目です。ただし、1セメスターの時に大学が登録する科目の単位数が合計16単位以下の場合（自分で受講登録できる単位数がある場合）は、1セメスターに自分で受講登録することが可能です。登録し、単位修得ができれば、2セメスターの時に大学による登録は行われません。

※「グローバルマネジメント（Capstone）」について

- 7セメスター時に大学が登録する科目です。ただし、就職活動などにより履修時期の延期を希望する学生は、受講登録期間中にCAMPUS WEB上で、自身で登録を削除することができます。この場合、8セメスター時に再度大学が登録します。

## 卒業要件7 APM専門教育科目（数学）を少なくとも2単位修得していること

卒業までに、次の科目のうちどちらか1つを単位修得することが必要です。

科目	科目名	単位数	配当セメスター	登録方法
030564	基礎数学	2	1セメスター	学生が登録
037215	上級数学	2	3セメスター	学生が登録

- 興味があれば、両方修得しても構いません。
- 「基礎数学」は、入学基準言語と反対の言語では受講できません。
- 低回生で修得することを強く推奨します。

## APMの学修分野 ※卒業要件ではありません

多様な社会、文化、伝統への深い理解および経営学に関する知識をもち、グローバル化するビジネス社会の中で様々な背景をもった人々とコミュニケーションをとりながら経営問題を発見し解決できる能力、高い職業倫理を備えた人材を育成するため、下記の4つの学修分野を設置しています。

APM学修分野	
会計・ファイナンス (AF)	Accounting and Finance
マーケティング (M)	Marketing
経営戦略と組織 (SMO)	Strategic Management and Organization
イノベーション・経済学 (IE)	Innovation and Economics

### 学修分野の登録

- 上記4つの学修分野のうち、1つを登録できます。
- 登録した学修分野に配置された科目から12単位以上（演習科目は4単位まで含める）修得した場合、登録した学修分野の名称が学位記へ記載されます。
- 上記条件を満たさなかった場合、学位記に学修分野名称は記載されません。

## 学修分野の登録スケジュールと登録方法

### ● 学修分野の登録スケジュール

登録可能 Semester	第1 Semester ~ 最終 Semester
登録可能時期	先着登録A期間、先着登録B期間、受講辞退期間1、先着登録C期間、受講辞退期間2


\*一度登録した学修分野は、上記期間内であれば、何度でも変更可能です。

\*上記期間以外の登録・変更は一切認められません。


### ● 学修分野の登録方法

以下リンクから登録をしてください。

[2017 APM 学修分野登録フォーム](#) 

※マニュアルは[こちら](#) 。

### ● 学修分野の確認方法、ならびに登録した学修分野の修得/登録単位数の確認方法

[受講登録・成績照会 学生マニュアル](#)  の「6.履修状況確認（受講登録内容・成績一覧）」を確認してください。

## 遠隔授業科目により修得した単位数

### 卒業要件単位に含めることができる「遠隔授業科目」の単位数

卒業に必要な単位数に含めることができる「遠隔授業科目」の上限単位数は「60単位」です。

大学設置基準及び本学学則に基づき、学部における卒業要件単位数に含めることのできる「遠隔授業科目」の単位数の上限は60単位となります。60単位を超えて修得した場合、卒業に必要な単位としてカウントすることはできませんので注意してください。また、60単位を超えた場合でも CAMPUS WEBの「成績照会・単位取得状況」画面の「要卒集計外科目」等に反映されませんので、各自で注意してください。

については、遠隔授業科目により修得した単位数を各自で把握し、在学期間を通して60単位を超えることのないように注意し、自己管理をしてください。

遠隔授業科目一覧などの詳細は、[こちら](#)で確認をお願いいたします。

## 4. カリキュラム図・科目一覧

各カリキュラムによって履修できる科目が異なります。

自身のカリキュラムを選択し、履修できる科目や履修するための条件等を確認してください。

### 17 2017カリキュラム

- ① 2017年度から2022年度に新入学生(1セメスター回生)として入学した学生
- ② 2018年度から2023年度に2回生編・転入学生として入学した学生
- ③ 2019年度から2024年度に3回生編・転入学生として入学した学生

### 変更箇所

カリキュラム図と科目一覧に一部変更があります。

以下のExcelより変更が生じた科目を確認してください。

[変更内容](#) 

### カリキュラム図

[APM 2017 カリキュラム図](#) 

### 科目一覧

科目一覧は、各科目に設定されている科目コードや、修得した単位が集計される科目分野などの情報が記載されています。

掲載されている科目は、毎セメスター開講されるとは限りません。

開講される科目の詳細は、セメスターごとに公開されるシラバスや時間割で確認してください。

[APM 2017カリキュラム科目一覧](#) 

[APM 2017カリキュラム単位認定科目一覧](#) 

## 科目一覧の見方

科目一覧の項目については、次の通りです。

### 【分野】


各科目の単位が集計される科目分野が下記の通り表示されています。

表示	集計分野
言語/Language	英語科目、日本語科目、言語教育科目
教養/Liberal Arts	共通教養科目
専門/Major	APM専門教育科目
他学部/Other College	他学部科目（APS専門教育科目）

### 【科目名】

APM 2017カリキュラムで開講される科目です。

掲載されている科目は、毎セメスター開講されるとは限りません。

開講される科目の詳細は、セメスターごとに公開される[シラバス](#)  や[時間割](#)で確認してください。

### 【単位数】

合格評価を得た場合に修得できる単位数です。

### 【配当セメスター】

予め科目ごとに履修登録ができるセメスターが決められています。履修登録ができるようになるセメスターが表示されています。

例) 配当セメスターが「3セメスター」と表記されている場合

- 3セメスター以上の学生は履修登録できます。
- 1セメスター、2セメスターの学生は履修することができません。

### 【科目ナンバー】

カリキュラムの中での科目の位置づけやカリキュラムの体系性を明示する仕組みです。

[科目ナンバリングについて](#) 

### 【前提科目JST/JAT/E】

ある科目を履修する前に、単位を修得しておかなければならない科目です。  
定められた「前提科目」を修得していない場合、配当セメスターの条件を満たしていても履修登録できません。  
入学言語・英語の履修トラックによって前提科目が異なるため、[自身のカリキュラムの列を参照](#)してください。

科目一覧の表示	意味
前提科目JST	日本語基準・スタンダードトラックの学生の前提科目
前提科目JAT	日本語基準・アドバンストラックの学生の前提科目
前提科目E	英語基準の学生の前提科目

### 【複数回受講】

通常、一度単位を修得した科目は再履修できませんが、複数回受講ができる科目は、講義内容が異なる場合のみ再履修ができます。この欄に「○」が付いている科目は、複数回受講が可能です。

### 【P/F評価】

成績は、通常A+ / A / B / C / Fの5段階評価ですが、一部P (Pass) とF (Fail) で評価される科目もあります。P (Pass) とF (Fail) で評価される科目を「P/F評価科目」といい、「P/F」と表示しています。

### 【履修制限】

一部の科目には、履修するための条件が定められています。  
履修条件を満たしていない場合、CAMPUS WEBには表示されません。登録可能な期間になると表示されます。

### 【学修分野】

APM専門科目がどの学修分野に集計されるかを確認できます。「○」が付いている学修分野の単位に集計されます。

科目一覧の表示	意味
AF	会計・ファイナンス
M	マーケティング
SMO	経営戦略と組織
IE	イノベーション・経済学

### 【単位集計分野】

科目の単位が集計される分野を確認することができます。  
科目一覧ファイル上部に記されている注意点をよく読んで確認をしてください。

## 5-1. 英語科目

日本語基準で入学した学生は、英語能力を向上させるために、英語を重点的に勉強することとなります。世界から人々が集うAPUキャンパスは、英語力を高めるには最適な環境です。

### 17 2017カリキュラム

- ① 2017年度から2022年度に新入学生（1セメスター回生）として入学した学生
- ② 2018年度から2023年度に2回生編・転入学生として入学した学生
- ③ 2019年度から2024年度に3回生編・転入学生として入学した学生

## 英語科目

---

日本語基準学生の必修英語科目の履修は、新入学時のプレACEMENTテストの結果により、履修トラックと履修開始レベルが決定されます。履修トラックは英語スタンダードトラック（24単位）と英語アドバンストラック（12単位）があります。なお、一度決定された履修トラックおよび履修開始レベルは、以降一切変更ができません。

## 各トラックの履修について

- 必修英語科目では各レベルにA（4単位）とB（2単位）の2つの科目があり、それぞれの科目の成績評価基準に基づき成績が付与されます。各レベルのAとBの2科目（合計6単位）を修得してはじめて次のレベルの必修英語科目の履修が可能です。
- 各トラックにおける必修英語科目は、自動的に大学がクラス指定をします。同じレベルの科目であっても時間割や担当教員が異なる場合がありますが、全て大学が指定をしますので、クラス変更や履修取り消しはできません。
- 言語教育科目（英語）は、受講の条件を満たすことでグレード番号に関わらず履修できます。

### 英語スタンダードトラック

科目名（単位数）		必修/選択	登録
英語初級A (4)	英語初級B (2)	必修	大学が登録
英語準中級A (4)	英語準中級B (2)		
英語中級A (4)	英語中級B (2)		
英語準上級A (4)	英語準上級B (2)		
専修言語	英語ビジネス・ライティング (2)	選択	学生が登録
	英語ビジネス・プレゼンテーション (2)		
	英語プロジェクト1 (2)		
	英語ディスカッションとディベート (2)		
	ジャーナリズムのための英語 (2)		

- スタンダードトラックの専修言語は、スタンダードトラックの学生で「英語準上級A・B」を修得した方のみ履修が可能です。
- 「英語準上級A・B」の単位修得後、アドバンストラックの必修英語科目の履修が可能です。ただし、アドバンストラックの履修開始レベルは「英語上級1A・1B」からです。また、先着登録B期間において定員に空きがある場合のみ可能です。

## 英語アドバンストラック

科目名 (単位数)		必修/選択	登録
英語上級 1A (4)	英語上級 1B (2)	必修	大学が登録
英語上級 2A (4)	英語上級 2B (2)		
専修言語	ビジネス英語 1 (2)	選択	学生が登録
	ビジネス英語 2 (2)		
	英語多読 (2)		
	英語プロジェクト2 (2)		
	メディアのなかの英語 (2)		

- 「英語上級1A・1B」の修得後、アドバンストラックの専修言語の履修が可能です。

## 特定講義科目

科目名 (単位数)	必修/選択	登録
TESOL (2)	選択	学生が登録
英語検定試験対策講座Ⅰ (2)		
英語検定試験対策講座Ⅱ (2)		
英語検定試験対策講座Ⅲ (2)		

- 特定講義の科目分野は言語教育科目になります。授業内容はシラバスでご確認ください。

## 英語基準学生の英語科目の履修について

英語基準学生はアドバンストラックの英語科目を履修することが可能です。

### 「英語上級1A・1B」の履修を希望する場合

下表の基準値**未**満のスコアを取得している場合のみ申請が可能です。

IELTS	TOEFL ITP® Test	TOEIC® Test*				PTE Academic
		L	R	S	W	
6.5	524	410	395	164	156	58

\*LRSWの全技能で基準値を下回っていること。

履修希望者は、事前申請期間で申請が必要です。

※ 事前申請については、セメスターごとにStudent Portalにてお知らせいたします。

### 「英語上級2A・2B」またはアドバンストラックの専修言語の履修を希望する場合

英語上級2A・2B：先着登録B期間から、各自で受講登録を行うことができます。

アドバンストラックの専修科目：抽選登録期間から、各自で受講登録を行うことができます。

## 必修英語科目の成績評価に反映される外部試験（Benchmarkテスト）について

---

必修英語科目について、外部試験の結果が成績評価の一部に含まれるものがあります。これは外部試験が各自の英語学習の成果をはかる上で有用な指標のひとつとして利用することができ、さらに国際化時代に対応し得る総合的な英語力を身につけていく学修のために有益な情報となるためです。スタンダードトラックの必修英語科目を履修中の日本語基準学生は指定された受験日に学内でBenchmark テストを受験しなければなりません。

### Benchmark テストとは

Benchmarkテストとは、一定の期間における学習者の熟達度を測ることができるPearson 社が開発したオンラインの英語運用能力テストです。総合的な英語力を計測するための試験で、リーディング・ライティング・スピーキング・リスニングの4技能を測ることができます。結果はグローバル・スケール・オブ・イングリッシュ（GSE）に準拠しており、各スキルにおける詳細なフィードバックレポートも提示されます。

## 授業外での言語学習について

---

APUでは、より一層言語能力を向上させるために、夏期・冬期休暇などの短期、または半年・一年間といった期間で実施する海外言語研修・海外留学のプログラムを豊富に用意しています。また、自分の英語運用能力を客観的に測る機会として、学内で実施しているTOEFL ITP®やTOEIC® Listening and Reading Test、IELTSの受験も強く勧めています。皆さんの積極的な参加・受験を期待しています。

### BOOSTプログラム

英語準中級または中級を受講中の方を対象とした、IELTSスコアの向上を目的とした英語学習プログラムです。詳しくは[BOOST](#)のページを確認してください。

### 海外言語学習

[Off-campus Programs](#)  のページを確認してください。

### SALC (Self-Access Learning Center / 言語自主学习センター)

SALCでは、レベル別に英語教材や日本語教材を取り揃え、あなたが伸ばしたい力を効率的に伸ばせるように自習学習指導もおこなっています。どうぞ気軽に立ち寄ってください。

- [SALC\(言語自主学习センター\)](#)

### 言語能力試験

- 「[言語検定試験](#)」を確認してください。

### 自主学习用ウェブサイト（APU英語教員作成）

- [The APU English Learning Strategy Database](#) 

## 英語必修時間割発表

---

- 在学生、復学生  
2024年3月15日にStudent Portalあなた宛てのお知らせにて発表
- 新入生、再入学生  
2024年4月3日発表予定

## 英語科目の履修免除

---

APUでは、入学基準言語と反対の言語科目の履修が卒業するために必要となっています。必修言語科目の履修開始レベルはプレイスメントテストの結果により入学時に決定されます。ただし、以下の場合、必修英語科目の履修免除を申請できます

### 通常在学时

#### 【申請条件】

- ① 申請科目は、申請セメスターに履修していない科目であること。
- ② TOEFL iBT® Test、IELTS、PTE AcademicまたはTOEIC® Testのいずれかにおいて指定されたスコアを取得していること。

#### 【免除条件】

申請セメスター修了時点で、受講中の全英語科目の成績が有効評価であること。

### 交換留学時または休学时

#### 【申請条件】

- ① 交換留学または休学をする直前のセメスターに履修をしていた全英語科目の成績が有効評価であること。
- ② TOEFL iBT® Test、IELTS、PTE AcademicまたはTOEIC® Testのいずれかにおいて指定されたスコアを取得していること。
- ③ APUに復学または交換留学からAPUで学修を再開する直前のセメスターに申請をすること。

## 英語科目の履修免除基準

<利用可能なスコア>

TOEFL iBT® : TOEFL iBT® (会場型、2/3時間版)、TOEFL iBT Home Edition

※TOEFL ITP、TOEFL®PBT、TOEFL® Essentials™テストは不可

TOEIC® : TOEIC®, TOEIC IP (会場型/オンライン)

※TOEIC Bridge® Testsは不可

IELTS : IELTS Academic、IELTS General Training、IELTS for UKVI、IELTS Online

Pearson GSE (PTE Academic) : PTE Academic、PTE Academic Online

※授業内のBenchmark testは不可

英語の履修トラック	科目名	TOEFL iBT® Test	IELTS	GSE	TOEIC® Tests
スタンダードトラック	英語準中級 A・B	48	5	39	L230/R230 S110/W106
	英語中級 A・B	55	5.5	44	L285/R285 S122/W122
	英語準上級 A・B	61	6	50	L330/R325 S138/W134
アドバンストラック	英語上級 1A・1B	70	6.5	58	L410/R395 S164/W156
	英語上級 2A・2B	80	7	65	L430/R410 S174/W168

## 申請スケジュール

申請スケジュール詳細はStudent Portalを通じて案内します。

semester	申請期間	面接日	結果発表日
春semester	7月頃	7月下旬～8月上旬	当該semester成績発表日
秋semester	1月頃	1月下旬～2月上旬	当該semester成績発表日

## 申請方法

申請方法はStudent Portalを通じて案内します。

審査は、申請内容と面談により総合的に判断されます。

申請にはスコアシート（有効期限内）が必要です。原本を手元に保管しておいてください。

## スコアシート

スコアシートの原本（有効期限内）とは、各試験を実施する協会が発行したスコアレポートや合否の結果が明記された証明書、通知書などのことです。また、試験団体によっては再発行に手数料や日数がかかる場合がありますので、スコアシートの再発行が必要な人は早めに手続きを行ってください。原本がなくオンライン照会のみ可能な場合はスコア照会画面のスクリーンショットでも申請可としますが、後ほど原本の提出を求める場合がございますのでご了承ください。

## 面談

申請期間終了後、メールにて申請者に面談詳細が通知されます。  
面談を受けることができない場合は、履修免除申請が取り消しになります。必ず予定を空けておいて下さい。

## 注意事項

履修免除試験受験後の申請キャンセルは原則としてできません。  
以下の場合には履修免除申請が取り消しまたは不可となりますのでご注意ください。

- 申請内容に不備がある
- 締切後の申請
- データで提出された資格試験スコアシートなどの証明書が不鮮明な場合、またオフィスから求めがあった際に原本を提出できない場合
- 指定された資格試験スコアではない
- スコアが「休学」または「交換留学」中に取得されたものではない（交換留学時または休学時の申請の場合のみ）
- 指定された日に面談を受けない（理由を問わない）

## 言語教育科目における出席ルール

---

全ての言語科目(英語、日本語、AP言語)において以下の出席に関するルールが適用されます。  
これに加えて、科目ごとに出席に関するルールを設定しているものもありますので、シラバスを必ず確認してください。

## 出席

すべての授業に出席をするようにしてください。やむを得ない理由で欠席する場合も、全授業回数（通常授業及び期末試験日を含む）の4分の3以上出席する必要があります。出席回数がこれに満たない場合は、自動的に不合格（F）となります。

## 欠席

出席をとる際にクラスにいない場合は出席とみなしません。ただし、以下の理由で授業を欠席する場合は、欠席扱いとしません。

### 【法定感染症の場合】

大学が指定する書類及び医療機関が発行した診断書の原本をスチューデント・オフィスに提出してください。後日、スチューデント・オフィスから直接授業担当教員に書類が届きます。

### 【大学が認めた欠席】

担当のオフィス（スチューデントオフィス／アウトリーチ・リサーチ・オフィス等）から直接授業担当教員に書類が届きます。学生が書類を教員に提出する必要はありません。

## 5-2. 日本語科目

APUに入学してくる国際学生の中には、日本の空港に降り立つまで日本語で話したことがない人が大勢います。APUの言語教育プログラムは、ひらがなを覚える基礎のステージから、複雑な文章を理解できる発展のステージまで学生をサポートします。

### 17 2017カリキュラム

- ① 2017年度から2022年度に新入学生（1セメスター回生）として入学した学生
- ② 2018年度から2023年度に2回生編・転入学生として入学した学生
- ③ 2019年度から2024年度に3回生編・転入学生として入学した学生

## 日本語科目・専修言語

英語基準学生の必修日本語科目の履修は、入学時のプレイスメントテストの結果により、履修開始レベルが決定されます。専修言語は、卒業に必要な必修日本語科目を全て修了した学生がさらに高度な言語能力の向上を目指すために設けられています。それぞれの科目に前提科目や受講の目安が設けられていますので、詳しくはシラバスを確認してください。

→[必修・専修言語科目\(PDF\)](#) 

## 特定講義科目

科目名（単位数）	必修/選択	登録
日本語教育のための日本語学 (2)	選択	学生が登録
日本語教授法 (2)	選択	学生が登録

特定講義の科目分野は言語教育科目になります。授業内容はシラバスでご確認ください。

## 日本語教材・言語能力試験

---

以下、学習に役立つアプリとSALC(言語自主学習センター)などの情報を掲載しています。

### 日本語学習アプリ「TOBIRA」



※ タブレット端末での利用はできません。

※ 推奨環境：iOS (iOS11.0以上)、Android (Android8.0以上)

### 日本語教材「とびら」

「とびら」に掲載している教材のコンテンツを動画や音声で提供しています。

→ <https://cleacapu.wixsite.com/tobira>

### 言語能力試験

APUでは日本語能力を客観的に測るために、以下の試験を受けるように勧めています。

→ [日本語能力試験](#) (JLPT)

→ [BJTビジネス日本語能力テスト](#)

### SALC (Self-Access Learning Center / 言語自主学習センター)

SALCでは、レベル別に英語教材や日本語教材を取り揃え、あなたが伸ばしたい力を効率的に伸ばせるように自習学習指導もおこなっています。どうぞ気軽に立ち寄ってください。

→ [SALC\(言語自主学習センター\)](#)

## 日本語必修時間割発表

---

#### 在学生 / 復学生

春semester 3月中旬 秋semester 9月中旬にStudent Portalにて発表

#### 新入生 / 再入学生


春semester 4月上旬 秋semester 10月上旬にStudent Portalにて発表

## 日本語科目の履修免除

APUでは、入学基準言語と反対の言語の履修が卒業するために必要となっています。履修開始レベルはプレースメントテストの結果により入学時に決定されます。ただし、以下の場合に限り、日本語科目の履修免除を申請できます。

### 通常在学时

#### 【申請条件】

- ① 申請科目は、申請セメスターに履修していない科目であること
- ② 日本語能力試験または日本留学試験のいずれかにおいて指定されたスコアを取得していること
- ③ 指定されたスコアを取得していない場合は、以下の推薦状に日本語科目クラス担当教員の推薦署名が記載されていること。  
**推薦状**  (申請期間に必要事項記載の上、担当教員より署名をもらい、申請フォームより提出)  
※原則は現在の担当教員、現在履修していない場合は過去の担当教員でも可

#### 【免除条件】

- ① 申請セメスターに日本語科目を履修している場合は、履修中の日本語科目の成績が有効評価 (A+、A・B・C) であり、かつ申請後に実施される履修免除試験に合格すること。
- ② 申請セメスターに日本語科目を履修していない場合は、申請後に実施される履修免除試験に合格すること。

### 交換留学時または休学时

#### 【申請条件】

- ① 日本語能力試験または日本留学試験のいずれかにおいて指定されたスコアを取得していること
- ② APUに復学または交換留学からAPUで学習を再開する直前のセメスターに申請をすること

### 日本語科目の履修免除基準

科目名	履修免除の基準
日本語初級Ⅰ	日本語能力試験 (新) N 5
日本語初級Ⅱ	
日本語初級Ⅲ	日本語能力試験 (新) N 4
日本語中級	日本留学試験・日本語200点以上または日本語能力試験 (新) N 3 以上
日本語中上級	日本留学試験・日本語220点以上または日本語能力試験 (新) N 3 以上
日本語上級	日本留学試験・日本語240点以上または日本語能力試験 (新) N 2 以上

## 申請スケジュール

申請スケジュール詳細はStudent Portalを通じて案内します。

Semester	Application Period	Interview Date	Result Announcement Date
春Semester	7月頃	7月下旬～8月上旬	当該Semester成績発表日
秋Semester	1月頃	1月下旬～2月上旬	当該Semester成績発表日

## 申請方法

申請方法はStudent Portalを通じて案内します。

審査は、申請内容と履修免除試験により総合的に判断されます。

申請にはスコアシートか、指定フォーマットの教員の推薦状が必要です。スコアシートは原本の写しをご提出ください。原本を手元に保管しておいてください。

## スコアシート

スコアシートの原本とは、各試験を実施する協会が発行したスコアレポートや可否の結果が明記された証明書、通知書などのことです。インターネットでダウンロードしたものは不可です。また、試験団体によっては再発行に手数料や日数がかかる場合がありますので、スコアシートの再発行が必要な人は早めに手続きを行って下さい。

## 履修免除試験

申請期間終了後、メールにて申請者に履修免除試験詳細が通知されます。

履修免除試験を受けることができない場合は、履修免除申請が取り消しになります。必ず予定を空けておいて下さい。

## 注意事項

履修免除試験受験後の申請キャンセルは原則としてできません。

以下の場合には履修免除申請が取り消しまたは不可となりますのでご注意ください。

- 申請内容に不備がある
- 締切後の申請
- データで提出された資格試験スコアシートなどの証明書が不鮮明な場合、またオフィスから求めがあった際に原本を提出できない場合
- 指定された資格試験スコアではない
- 指定フォーマットの教員の推薦状を提出できない場合

## 言語教育科目における出席ルール

---

全ての言語科目(英語、日本語、AP言語)において以下の出席に関するルールが適用されます。  
これに加えて、科目ごとに出席に関するルールを設定しているものもありますので、シラバスを必ず確認してください。

### 出席

すべての授業に出席をするようにしてください。やむを得ない理由で欠席する場合も、全授業回数（通常授業及び期末試験日を含む）の4分の3以上出席する必要があります。出席回数がこれに満たない場合は、自動的に不合格（F）となります。

### 欠席

出席をとる際にクラスにいない場合は出席とみなしません。ただし、以下の理由で授業を欠席する場合は、欠席扱いとしません。

#### 【法定感染症の場合】

大学が指定する書類及び医療機関が発行した診断書の原本をスチューデント・オフィスに提出してください。後日、スチューデント・オフィスから直接授業担当教員に書類が届きます。

#### 【大学が認めた欠席】

担当のオフィス（スチューデントオフィス／アウトリーチ・リサーチ・オフィス等）から直接授業担当教員に書類が届きます。学生が書類を教員に提出する必要はありません。

## 5-3. アジア太平洋言語（AP言語）

アジア太平洋言語として、中国語、韓国語、マレー語・インドネシア語、スペイン語、タイ語、ベトナム語の6言語を開講しています。APUではAP言語を母語とする学生が多くいるために、キャンパス内では日常的に耳にすることが出来る言語です。

### 17 2017カリキュラム

- ① 2017年度から2022年度に新入学生（1 Semester 回生）として入学した学生
- ② 2018年度から2023年度に2回生編・転入学生として入学した学生
- ③ 2019年度から2024年度に3回生編・転入学生として入学した学生

## AP言語

### 開講するAP言語


言語	レベル（単位数）
中国語	I (4)・II (4)・III (4)・IV (4)
韓国語	I (4)・II (4)・III (4)・IV (4)
マレー語・インドネシア語	I (4)・II (4)・III (4)・IV (2)
スペイン語	I (4)・II (4)・III (4)・IV (2)
タイ語	I (4)・II (4)・III (4)・IV (2)
ベトナム語	I (4)・II (4)・III (4)・IV (2)

## ■ 特定講義科目

特定講義の科目分野は言語教育科目になります。授業内容はシラバスでご確認ください。

科目名 (単位数)	必修/選択	登録
国連公用語概論 I (2)	選択	学生が登録
国連公用語概論 II (2)	選択	学生が登録
国連公用語概論 III (2)	選択	学生が登録

## ■ 履修条件

- 履修を希望する言語が母語でないこと。 [AP言語母語話者について](#) 
- 日本語基準学生は「英語初級A・B」、英語基準学生は「日本語初級Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」を単位修得済み、もしくは履修免除済みであること。
- 言語教育科目 (AP 言語) は、受講の条件を満たすことでグレード番号に関わらず履修できます。
- 開講言語についてはシラバスを確認してください。

## 授業外での言語学習について

---

### ■ AP言語イマージョン・プログラム

AP言語は経験豊富な教員により教室で勉強するだけでなく、AP言語イマージョン・プログラムでは、教室の外でも、様々な国・地域出身の学生と交流することで、学ぶことが出来ます。

→ [AP言語イマージョン・プログラム](#) 

### ■ SALC (Self-Access Learning Center / 言語自主学习センター)

SALCでは、レベル別に英語教材や日本語教材を取り揃え、あなたが伸ばしたい力を効率的に伸ばせるように自習学習指導もおこなっています。どうぞ気軽に立ち寄ってください。

→ [SALC\(言語自主学习センター\)](#)

## AP言語 Instagram

---

AP言語のInstagramアカウントでは、言語に関わる様々な情報を投稿しています。

→ [https://www.instagram.com/p/CjsKNp7uUnh/?utm\\_source=ig\\_web\\_copy\\_link](https://www.instagram.com/p/CjsKNp7uUnh/?utm_source=ig_web_copy_link) 

## AP言語科目の履修免除

既に各言語の初級レベルを超える語学力がある場合、履修免除試験を受けることによって、自身の言語履修の開始レベルを変更することができます。

### AP言語科目の履修免除(目安)

レベル	履修免除の基準
中国語Ⅰ	中国語検定試験準4級、実用中国語技能検定試験準4級、新HSK1級
中国語Ⅱ	中国語検定試験4級、実用中国語技能検定試験4級、新HSK2級
中国語Ⅲ	中国語検定試験3級、実用中国語技能検定試験3級、新HSK3級
韓国語Ⅰ	韓国語能力試験1級、「ハングル」能力検定試験5級
韓国語Ⅱ	韓国語能力試験2級、「ハングル」能力検定試験4級
韓国語Ⅲ	韓国語能力試験3級、「ハングル」能力検定試験3級
マレー語・インドネシア語Ⅰ	CEFR A1レベル程度
マレー語・インドネシア語Ⅱ	CEFR A2レベル程度
マレー語・インドネシア語Ⅲ	CEFR B1レベル程度
スペイン語Ⅰ	スペイン語技能検定5級
スペイン語Ⅱ	スペイン語技能検定4級
スペイン語Ⅲ	スペイン語技能検定3級
タイ語Ⅰ	CEFR A1レベル程度
タイ語Ⅱ	CEFR A2レベル程度
タイ語Ⅲ	CEFR B1レベル程度
ベトナム語Ⅰ	CEFR A1レベル程度
ベトナム語Ⅱ	
ベトナム語Ⅲ	CEFR A2レベル程度

※各レベルの詳細についてはシラバスを参照し、自身の受験する免除試験のレベルを確認してください。

AP言語科目において履修免除を受けた場合でも、下記の言語科目を単位修得もしくは履修免除とならなければ、次のレベルのAP言語科目を履修できません。

入学基準言語	前提科目
英語	日本語初級Ⅰ、日本語初級Ⅱ、日本語初級Ⅲ
日本語	英語初級A、英語初級B

## 申請スケジュール

申請スケジュール詳細はStudent Portalを通じて案内します。

semester	申請期間	面接日	結果発表日
春semester	7月頃	7月下旬～8月上旬	当該semester成績発表日
秋semester	1月頃	1月下旬～2月上旬	当該semester成績発表日

## 申請方法

申請方法はStudent Portalを通じて案内します。

審査は、申請内容と面談により総合的に判断されます。

もしスコアシートをお持ちの場合は、あわせてご提示頂きます。詳細は申請フォーム内の案内をご確認ください。

## スコアシート

スコアシートとは、各試験を実施する協会が発行したスコアレポートや可否の結果が明記された証明書、通知書などのことです。

## 面談

申請期間終了後、メールにて申請者に面談詳細が通知されます。

面談を受けることができない場合は、履修免除申請が取り消しになります。必ず予定を空けておいて下さい。

## 注意事項

履修免除試験受験後の申請キャンセルは原則としてできません。

以下の場合には履修免除申請が取り消しまたは不可となりますのでご注意ください。

- 申請内容に不備がある
- 締切後の申請

## 言語教育科目における出席ルール

---

全ての言語科目(英語、日本語、AP言語)において以下の出席に関するルールが適用されます。  
これに加えて、科目ごとに出席に関するルールを設定しているものもありますので、シラバスを必ず確認してください。

### 出席

すべての授業に出席をするようにしてください。やむを得ない理由で欠席する場合も、全授業回数（通常授業及び期末試験日を含む）の4分の3以上出席することが必要です。出席回数がこれに満たない場合は、自動的に不合格（F）となります。

### 欠席

出席をとる際にクラスにいない場合は出席とみなしません。ただし、以下の理由で授業を欠席する場合は、欠席扱いとしません。

#### 【法定感染症の場合】

大学が指定する書類及び医療機関が発行した診断書の原本をスチューデント・オフィスに提出してください。後日、スチューデント・オフィスから直接授業担当教員に書類が届きます。

#### 【大学が認めた欠席】

担当のオフィス（スチューデントオフィス／アウトリーチ・リサーチ・オフィス等）から直接授業担当教員に書類が届きます。学生が書類を教員に提出する必要はありません。

## 6-1. 共通教養科目とは

### 6. 共通教育科目（共通教養科目）

授業科目は、共通教育科目と専門教育科目に区分しています。

共通教育科目は、言語教育科目と共通教養科目に区分し、言語教育科目はさらに、英語科目、日本語科目、AP言語科目、特定講義科目および共通の5つに、共通教養科目はAPUリテラシー科目、学部専門入門科目、世界市民基盤科目の3つに区分しています。

#### 6-1. 共通教養科目とは

共通教養科目は、3つの分野に整理し、豊かな知識・教養を涵養するための科目や学部専門科目への導入となる学部基礎科目を配置しています。それぞれの区分にどのような科目が配置されているかは、自身の学部のカリキュラム図を確認してください

#### ● 共通教養科目

分野	概要
APUリテラシー	APUは国内外から集まった多様な学生が、異なった文化的・社会的背景を持ち寄り、相互理解を深めながら成長するグローバル・ラーニング・コミュニティを目指しています。本分野の科目では、大多数の学生の出身となるアジア太平洋地域や日本についての理解を深めつつ、APUの多文化環境を最大限に活用して学びを深めていくための方法論を身につけます。
学部専門入門	3学部の専門的な学びの導入となる入門科目が本分野の科目です。これらの科目の多くは各学部の必修科目となっており、可能な限り早い段階で履修し、大学における学修の基礎を身につけます。
世界市民基盤	APUの学生が世界を変える人材となっていくためには、人文・社会・自然の諸領域における豊かな知識・教養を持つ必要があります。本分野では、3学部の専門に収まりきらない多様な科目を置いています。また、論理的にデータに基づいた考えを創り出す力と、ICTを活用して世界に発信する力を身につける必要があります。本分野はそのための基礎となる科目を置いています。

## 6-2. スチューデントサクセスワークショップ (SSW) ・ 多文化協働ワークショップ (MCW)

### スチューデントサクセスワークショップ (SSW)

---

#### 目的

本科目は、新入生を対象に、大学での学問的・社会的な諸経験を成功させるために、アカデミックスキルをはじめ、主体的・自律的・協働的に学ぶためのスキルやマインドセットを身につけることを目的とします。

#### 授業方法

Semester前半では、他者と共に学ぶことと、自らの学びを調整することについて、リーディングとディスカッションを通して学びます。 Semester後半では、学術文献の検索方法、学術文章の書き方、剽窃と引用の違いなどを実践的に習得します。最後に、ゲストスピーカーとして招かれた先輩学生や卒業生の話聴いて、目標設定をおこなうと共に学ぶ意欲を高めます。授業では、少人数に分かれておこなうグループ学習を多用し、そこに学部生スチューデント・アシスタント (SA) をファシリテーターとして活用します。

### 多文化協働ワークショップ (MCW)

---

#### 目的

文化的背景の異なる人同士が協同で作業をおこなうのはAPUにおいては日常的なことであり、今日のグローバル化社会においても当たり前のこととなっています。本科目では、そうした場面で必要となる異文化コミュニケーションおよび多文化協働に関する基本的なスキルや態度を1回生のうちに身につけることを目指します。

#### 授業方法

授業は、教員によっておこなわれる講義と、スチューデント・アシスタント (SA) によってファシリテートされるワークショップの組み合わせを基本とします。原則として、講義は日英言語基準別に大教室でおこなわれ、ワークショップは日英言語基準混合の小クラスごとに、小教室でおこなわれます。この小クラスでは、さらに日英言語基準混合の少人数グループに分かれて、異文化コミュニケーションや多文化協働に関わるスキルや態度を集中的に身につけます。後半では少人数グループによるグループプロジェクトに取り組み、最終プレゼンテーション大会で、各グループのプロジェクトを発表します。

## スチューデントサクセスワークショップ (SSW) ・多文化協働ワークショップ (MCW) の履修関連情報

項目	内容
開講形態	原則、対面形式にて実施
受講登録・時期等	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 初年次科目 (SSW・MCW) は、1回生全員が履修</li> <li>● 各科目の履修時期は、入学時期によって異なる (詳細は「◆履修時期」を参照)</li> <li>● 大学が各学生のクラスを指定し、受講登録を行う</li> <li>● 履修クラスは、受講登録期間までに発表</li> </ul>
授業言語	<ul style="list-style-type: none"> <li>● スチューデントサクセスワークショップ：言語基準別クラス</li> <li>● 多文化協働ワークショップ：言語基準混合クラス</li> </ul>
成績評価	通常評価 (A+、A、B、C / F)
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 各クラスに教員とスチューデント・アシスタント (SA) を配置</li> <li>● 授業各回の内容等はシラバスを参照のこと</li> <li>● 非正規生は履修不可</li> <li>● 春semester入学者が秋semester (2semester時) に休学し、次年度秋semesterに2回生になっている場合、MCWは履修不可</li> </ul>

## 履修時期

	春semester (1回生時)	秋semester (1回生時)
春入学者	スチューデントサクセスワークショップ	多文化協働ワークショップ
秋入学者		スチューデントサクセスワークショップ 多文化協働ワークショップ

## 7-2. 演習科目（ゼミ）

ゼミの授業は少人数で行われます。そのため、シラバスの中からゼミ科目を選択し、興味関心のあるテーマについて学びを深めていくことができます。さらに4回生演習では、4年間の集大成となる卒業論文や卒業プロジェクトを完成させます。また、ゼミの履修は必修ではありません。

受講には、①希望するゼミの選択+②担当教員との面談+③申請の手続きを踏み、受け入れ審査に合格する必要があります。APUでは、様々な学修過程にある学生に、より柔軟に対応できるよう、ゼミ履修の手続きやシステムが複雑となっています。

このような理由から、ゼミ履修に関する基本的な内容を理解しておくことが大変重要です。

### 17 2017カリキュラム

- ① 2017年度から2022年度に新入学生（1セメスター回生）として入学した学生
- ② 2018年度から2023年度に2回生編・転入学生として入学した学生
- ③ 2019年度から2024年度に3回生編・転入学生として入学した学生

### 3回生演習とは

大学院進学や日本国内での就職を考えている学生は、少人数クラスで提供される3回生演習（ゼミ）を履修することを勧めます。内容はゼミによって異なりますが、最終的な目標は①ケーススタディや文献講読と討論により特定分野についての理解を深めること②卒業論文の作成にあたって必要な専門知識を身に付けることです。

#### 【成績評価】

レターグレード（A+、A、B、C/F）

### APM「専門演習Ⅰ・Ⅱ」

APM 専門演習は実際のケースを見ながら、企業行動やビジネス環境に焦点を当てて行われます。

授業では、会計・ファイナンス、マーケティング、経営戦略と組織、イノベーション・経済学などに関連する問題についてディスカッションを行います。学生は、まず基礎知識を固めるために担当教員から与えられたケースやテーマを研究し、それについてディスカッションで意見を述べます。

学生は全員、自分自身のトピックを探し、それに最適な問題解決方法を見つけ出すことを求められます。

## 4回生演習とは

---

3回生までに蓄積した知識や技法を最大限に生かし、4年間の学習の集大成となる卒業論文を執筆するためのゼミが4回生演習です。学生自身も、もっとも興味・関心のあるテーマについて1年間をかけて研究を行い、後半semesterで論文を完成させます。この科目は、4回生の前半semesterに「卒業研究」(2単位)を履修し、P(合格)評価を与えられた学生が、後半semesterに「卒業論文」(4単位)を履修します。「卒業研究」がF(不合格)評価の場合は「卒業論文」を履修(卒業論文の執筆)することができません。

### 【成績評価】

卒業研究：P(合格)もしくはF(不合格)

卒業論文：レターグレード(A+、A、B、C/F)

## 学部演習システムと新規申請について =詳細=

募集要項	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <a href="#">募集要項</a> </li> </ul>
開講ゼミ一覧	<p>通常 &amp; 休学/留学から戻る場合</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● <a href="#">開講ゼミ一覧</a> </li> </ul>
ゼミ要覧	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <a href="#">APM Undergraduate Seminar Booklet</a> </li> </ul> <p>※本資料では、科目名や学修分野名称に2023カリキュラムの名称が使用されています。</p>
申請スケジュール	<p>通常 &amp; 休学/留学戻りの学生向け</p> <p>面談期間：2026年5月11日（月）～6月5日（金） 16:30（日本標準時間）          申請期間：2026年5月18日（月）～6月5日（金） 16:30（日本標準時間）          審査結果発表：2026年7月下旬</p>
申請方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <a href="#">3回生ゼミ申請フォーム</a> </li> <li>● <a href="#">4回生ゼミ申請フォーム</a> </li> </ul>
通常の履修とは異なる場合等	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <a href="#">7セメに留学する方（同意書）</a> </li> <li>● <a href="#">「卒業研究II」・「卒業論文」再履修について</a> </li> </ul> <p>→申請書は<a href="#">こちら</a> </p>
よくある質問	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <a href="#">よくある質問 解答集</a> </li> </ul>

## AY2026 春セメスター新規審査結果



- [合格者一覧 \(2017カリキュラム学生\)](#) 

## 関連する情報

- [早期卒業プログラム登録学生の場合](#) 
- [交換留学生のゼミ履修](#) 

## 卒業論文

### 2026春セメスター 提出方法

卒業論文提出日程	2026年7月1日(水)10:00～2026年7月13日(月) 16:30 (日本時間) ※ アカデミック・オフィス (Moodle) 以外への提出は認めません。 ※ 郵送での提出は認めません。
提出方法	オンライン (Moodle) での提出となります。 締切直前はアクセスが大変混み合うことが予想されますので、前もって提出するよう心がけてください。
卒論提出方法マニュアル	<a href="#">卒業論文提出マニュアル</a> 
卒業論文・卒業研究Ⅱの最終成果物の体裁	<a href="#">卒業論文・卒業研究Ⅱの最終成果物の体裁</a>  履修ハンドP159-161

### 優秀論文2025年度秋セメスター

学部	年度	セメスター	卒業論文タイトル
APM	2025	秋	<a href="#">The Impact of Political Instability on Myanmar's Manufacturing Sector (2018 – 2024)</a> 
APM	2025	秋	<a href="#">The Quantitative and Statistical Analysis of Factor Aggregation Methods in Trend-Following Strategies</a> 
APM	2025	秋	<a href="#">「直美現象」の背景分析 –社会的需要とインセンティブ構造のゆがみ–</a> 
APM	2025	秋	<a href="#">The <math>\epsilon</math>-Shift Rule for Distributionally Robust Last-Mile Workforce Planning: Structural Property Identification and Operationalization</a> 

学部	年度	セメスター	卒業論文タイトル
APM	2025	秋	<a href="#">The Effects of Shareholder Perks on Equity Pricing in Japan</a> 
APM	2025	秋	<a href="#">アクティビストによる介入の超過収益率に対する効果 コーポレートガバナンス改革下の日本企業を対象とした分析</a> 
APM	2025	秋	<a href="#">米中緊張ショックと日本の国際資本フロー ～対内外証券投資のSVAR分析～</a> 
APM	2025	秋	<a href="#">The Impact of Credit Risk Management on the Market Valuation of Digital Banks in Indonesia (2020–2024)</a> 
APM	2025	秋	起業活動の促進要因に関する考察 マクロ的視点に注目した定量分析
APM	2025	秋	<a href="#">Expectational Value Theory: Redefining the Concept of Value</a> 

## 過去の優秀論文

- [APM 優秀論文 2025年春 Semester 以前](#) 

## 8. APM必修科目反対言語履修

通常、APM必修科目は入学基準言語で大学が登録を行います。ただし、一定の条件を満たす場合は、入学言語基準と反対の言語（英語基準学生：日本語、日本語基準学生：英語）でAPM必修科目を履修することができます。希望する場合は、以下を確認のうえ申請してください。

### 2026年度春セメスター

---

#### 申請の条件

- 対象学生

APM 2023カリキュラム学生

APM 2017カリキュラム学生

2026年度春セメスターに学籍状態が「在学」であること（休学、留学、停学ではないこと）

※2011カリキュラムの学生は対象外です。

- 入学基準言語による条件

入学基準言語	条件
日本語基準	英語中級A・Bを修得もしくは免除済みであること
英語基準	日本語中級を修得もしくは免除済みであること

● 対象科目

APM必修科目のうち、大学による登録科目かつ自身が未修得の科目。  
履修時に大学による受講登録時期のセメスター生以上であること。

【APM 2023カリキュラム学生の科目】



科目コード	科目名	大学による受講登録時期
030566	経営学入門	1セメスター
030571	会計学Ⅰ	1セメスター
020031	経済学入門	2セメスター
030600	金融論	2セメスター
037213	マーケティング入門	2セメスター
038201	生産・オペレーションマネジメント	3セメスター
033011	ビジネス法務戦略	3セメスター
038404	組織行動論	3セメスター
038211	ビジネスエシックスと社会的責任	5セメスター

【APM 2017カリキュラム学生の科目】

科目コード	科目名	大学による受講登録時期
030566	経営学入門	1セメスター
030571	会計学Ⅰ	2セメスター
037213	マーケティング入門	2セメスター
020031	経済学入門	2セメスター
030600	金融論	3セメスター
037214	人材と組織行動のマネジメント	3セメスター
030630	生産管理論	3セメスター
033011	ビジネス法務戦略	3セメスター
033033	ビジネスエシックス	5セメスター

申請のながれ

申請期間 2026年3月3日（火）12:00～3月5日（木）12:00

申請方法	<a href="#">APM 2023カリキュラム学生用 申請フォーム</a>  <a href="#">APM 2017カリキュラム学生用 申請フォーム</a> 
申請結果	<p>申請結果（受講可・不可）は、3月16日（月）正午以降にCAMPUS WEB「履修状況確認」画面の「科目一覧」にて各自で確認してください。アップされていれば「受講可」、アップされていなければ、「受講不可」となります。</p>
受講登録	<p>許可された科目については、大学にて受講登録を行います。</p>

## 申請が認められないケース

- 申請条件を満たしていない場合（自動登録外科目や大学による受講登録時期を下回る Semester 回生、修得済科目、言語条件を満たしていない申請、等）。
- 反対言語での履修を希望する科目が、必修の言語科目やその他自動登録科目と時間割重複する場合。
- 前 Semester に自動登録された必修科目が F 評価になった場合、これらの科目が反対言語での履修を希望する科目よりも優先して登録されます。その結果、受講登録上限単位数に達した場合は、登録できなかった反対言語科目の申請は認められません。この場合、当該科目は入学基準言語クラスにも登録されません。

## 注意事項

- 申請が許可された後、申請を取り消すことはできません。
- 履修科目のクラスは大学が決定し、大学が科目を登録します。
- 申請が許可された後、自身で受講登録を予定していた他科目と時間割重複が発生した場合も、他クラスへの変更対応は行いません。
- 当該 Semester 中の入学基準言語クラスへの変更は認められません。
- 申請結果は当該 Semester 期間のみ有効です。次の Semester で再度反対言語のクラスを履修希望する場合は、各 Semester の直前に改めて申請を行う必要があります。

以上

科目一覧・カリキュラム図 更新履歴

更新日 Update Date	更新対象科目 Updated Subjects			変更内容 Details of Change	更新対象カリキュラム Updated Curriculums				
	科目コード Subject Code	科目名 Subject Name	単位数 Credits		APS2023	APM2023	ST2023	APS2017	APM2017
2024/3/5	018032	集中言語研修 Intensive Language Learning	4	科目一覧とカリキュラム図に追加 Added to Subject List and Curriculum Outline	○	○	○		
2024/3/5	012011	海外集中言語研修 Intensive Language Learning Overseas	4	科目一覧とカリキュラム図に追加 Added to Subject List and Curriculum Outline				○	○
2024/3/5	021197	インターンシップ Internship	4	科目一覧とカリキュラム図に追加 Added to Subject List and Curriculum Outline	○	○	○	○	○
2024/3/5	037250	ビジネスインターンシップ Business Internship	4	科目一覧とカリキュラム図に追加 Added to Subject List and Curriculum Outline		○			○
2024/3/5	037251	ビジネスインターンシップ Business Internship	4	科目一覧とカリキュラム図に追加 Added to Subject List and Curriculum Outline		○			○
2024/3/5	038312	専門実習 Practicum	4	科目一覧とカリキュラム図に追加 Added to Subject List and Curriculum Outline	○	○	○		
2024/3/5	038311	フィールド・スタディ Field Study	4	科目一覧とカリキュラム図に追加 Added to Subject List and Curriculum Outline	○	○	○		
2024/3/5	038362	専門インターンシップ Specialized Internship	4	科目一覧とカリキュラム図に追加 Added to Subject List and Curriculum Outline			○		
2024/3/5	038363	専門インターンシップ Specialized Internship	4	科目一覧とカリキュラム図に追加 Added to Subject List and Curriculum Outline			○		
2024/3/5	037158	プロジェクト研究 Field Research Project	4	科目一覧とカリキュラム図に追加 Added to Subject List and Curriculum Outline	○			○	○
2024/3/5	037151	プロジェクト研究 Field Research Project	2	科目一覧とカリキュラム図から削除 Deleted from Subject List and Curriculum Outline	○			○	○
2024/3/5	037219	ビジネスインターンシップ Business Internship	2	科目一覧から削除 Deleted from Subject List				○	
2024/3/5	038342	専門インターンシップ Specialized Internship	2	科目一覧から削除 Deleted from Subject List	○	○			
2024/3/5	038343	専門インターンシップ Specialized Internship	2	科目一覧から削除 Deleted from Subject List	○	○			
2024/3/14	038218	マーケティングと経営戦略・リーダーシップ 専門演習 Major Seminar in MM (Marketing and Strategic Management and Leadership)	2	複数回受講可能に変更 Changed to Re-registration available		○			
2024/3/14	038224	会計・ファイナンス 専門演習 Major Seminar in AF (Accounting and Finance)	2	複数回受講可能に変更 Changed to Re-registration available		○			
2024/3/14	038229	アントレ・オペレーションマネジメント 専門演習 Major Seminar in EOM (Entrepreneurship and Operations Management)	2	複数回受講可能に変更 Changed to Re-registration available		○			
2024/3/14	037249	ビジネスインターンシップ Business Internship	2	履修制限内容を追加 Added course restriction details		○			
2024/3/14	037250	ビジネスインターンシップ Business Internship	4	履修制限内容を追加 Added course restriction details		○			
2024/3/14	038342	専門インターンシップ Specialized Internship	2	履修制限内容を追加 Added course restriction details			○		
2024/3/14	038362	専門インターンシップ Specialized Internship	4	履修制限内容を追加 Added course restriction details			○		
2024/4/4	038340	文献講読 I Critical Reading I	2	履修制限内容を追加 Added course restriction details			○		
2024/4/4	038341	文献講読 II Critical Reading II	2	配当メスター変更、履修制限内容を追加 Change of semester and addition of course restrictions			○		
2024/4/4	-	言語教育科目 Language Education Courses	-	言語科目の科目概要を追加 Added Course outlines for Language Education Courses	○	○	○		
2024/6/6	037134	基礎演習 (観光学) Preliminary Seminar for Tourism and Hospitality	2	「2024年度を最後に閉講」を追加 Added "Last offered in AY2024"				○	
2024/7/8	032060	専門演習 I Major Seminar I	2	配当メスター変更 Change of semester				○	
2024/7/8	032070	専門演習 II Major Seminar II	2	配当メスター変更 Change of semester				○	
2024/7/8	038171	専門演習 Major Seminar	2	配当メスター変更 Change of semester	○				
2024/7/8	033060	専門演習 I Major Seminar I	2	配当メスター変更 Change of semester					○
2024/7/8	033070	専門演習 II Major Seminar II	2	配当メスター変更 Change of semester					○
2024/7/8	038218	マーケティングと経営戦略・リーダーシップ 専門演習 Major Seminar in MM (Marketing and Strategic Management and Leadership)	2	配当メスター変更 Change of semester		○			
2024/7/8	038224	会計・ファイナンス 専門演習 Major Seminar in AF (Accounting and Finance)	2	配当メスター変更 Change of semester		○			
2024/7/8	038229	アントレ・オペレーションマネジメント 専門演習 Major Seminar in EOM (Entrepreneurship and Operations Management)	2	配当メスター変更 Change of semester		○			
2024/7/8	038361	専門演習 Major Seminar	2	配当メスター変更 Change of semester			○		
2025/3/3	038409	地域研究アドバンスド Advanced Area Studies	8	科目一覧、科目概要、カリキュラム図に追加 Added to Subject List, Course outlines and Curriculum Outline	○				
2025/3/3	028134	インターンシップ Internship	8	科目一覧、科目概要、カリキュラム図に追加 Added to Subject List, Course outlines and Curriculum Outline	○				
2025/3/3	038410	ビジネスインターンシップ Business Internship	8	科目一覧、科目概要、カリキュラム図に追加 Added to Subject List, Course outlines and Curriculum Outline		○			
2025/3/3	038411	専門インターンシップ Specialized Internship	8	科目一覧、科目概要、カリキュラム図に追加 Added to Subject List, Course outlines and Curriculum Outline			○		
2025/3/3	-	特定講義科目 Special Subjects	-	特定講義科目区分をカリキュラム図に追加し、当該科目を移動 Added Special Subjects Field to the Curriculum Outline and moved the subjects to which they	○	○	○		
2025/3/3	-	演習科目 Seminar Subjects	-	演習科目区分をカリキュラム図に追加し、当該科目を移動 Added Seminar Subjects Field to the Curriculum Outline and moved the subjects to which they		○			
2025/3/3	-	演習・最終成果科目 Seminar and Final Results Subjects	-	演習科目区分と最終成果科目区分をカリキュラム図で演習・最終成果科目区分へ統合 Seminar Subjects Field and Final Results Subjects Field are merged into the Seminar and Final Results Subjects Field in the Curriculum Outline			○		
2025/3/3	031070	卒業研究 Research Seminar	2	成績評価変更 Change of Grade Evaluation					○
2025/3/3	011600	日本語プロジェクトA Japanese Project A	2	閉講年度変更 Change of Last Year Offered				○	○
2025/3/3	011602	日本語プロジェクトC Japanese Project C	2	閉講年度変更 Change of Last Year Offered				○	○
2025/3/3	011603	日本語プロジェクトD Japanese Project D	2	閉講年度変更 Change of Last Year Offered				○	○
2025/3/3	017023	国連公用語概論Ⅲ Introduction to Official Languages of the United Nations III	2	閉講年度変更 Change of Last Year Offered				○	○
2025/3/12	030820	国際金融論 International Finance	2	学修分野を追加 Added Area of Study		○			

# APM 2017カリキュラム図

## ★ 必修科目 / ☆ 必修科目 (数学)

※1 この表に記載されている科目は、毎セメスター開講されるとは限りません。開講される科目の詳細は、シラバスか時間割を確認してください。

※2 「必修科目」または「APM共通」に配置された科目を履修して修得した単位はいずれの学修分野にも集計されません。

※3 「演習」に配置された科目を履修して修得した単位は、4単位を上限として全ての学修分野に集計されます。

		100 (1 年生)				200 (2 年生)				300 (3 年生)				400 (4 年生)	
言語教育科目	英語 スタンダードトラック	英語初級A	4			英語中級A	4			英語ビジネスライティング	2	ジャーナリズムのための英語	2		
		英語初級B	2			英語中級B	2			英語ビジネスプレゼンテーション	2				
		英語準中級A	4			英語準上級A	4			英語ディスカッションとディベート	2				
		英語準中級B	2			英語準上級B	2			英語プロジェクト1	2				
言語教育科目	英語 アドバンストラック	英語上級1A	4			ビジネス英語1	2	メディアのなかの英語	2	英語プロジェクト2	2				
		英語上級1B	2			ビジネス英語2	2								
		英語上級2A	4			英語多読	2								
		英語上級2B	2												
言語教育科目	日本語	日本語初級 I	4			日本語中級	4	日本語プロジェクトD	2	キャリア日本語	4				
		日本語初級 II	4			日本語上級	4	日本語プロジェクトE	2	日本語ビジネスコミュニケーションA	2				
		日本語初級 III	4			日本語プロジェクトA	2	日本語プロジェクトF	2	日本語ビジネスコミュニケーションB	2				
		日本語中級	4			日本語プロジェクトB	2	講義の日本語	2						
言語教育科目	AP言語	中国語 I	4	タイ語 I	4	中国語 II・III	4・4	タイ語 II・III	4・4	中国語 IV	4	タイ語 IV	2		
		韓国語 I	4	ベトナム語 I	4	韓国語 II・III	4・4	ベトナム語 II・III	4・4	韓国語 IV	4	ベトナム語 IV	2		
		マレー語・インドネシア語 I	4			マレー語・インドネシア語 II・III	4・4			マレー語・インドネシア語 IV	2				
		スペイン語 I	4			スペイン語 II・III	4・4			スペイン語 IV	2				
言語教育科目	特定講義	海外集中言語研修		特殊講義 (言語教育科目)	2	日本語教育のための日本語学	2	TESOL	2						
		アジア太平洋言語入門	2			日本語教授法	2	英語検定試験対策講座 I	2						
		(追加) 海外集中言語研修	4			国連公用語概論 I	2	英語検定試験対策講座 II	2						
						国連公用語概論 II	2	英語検定試験対策講座 III	2						
言語教育科目	APU リテラシー	スタディスキルアカデミックライティング	2	異文化フィールドワーク I	2	ピアラーダートレーニング I	2	ピアラーダートレーニング II A	2						
		多文化協働ワークショップ	2	異文化フィールドワーク II	2	海外学習デザイン	2	ピアラーダートレーニング II B	2						
		平和・ヒューマニティ・民主主義	2	多文化比較論	2	APMブリッジプログラム	2								
		異文化間コミュニケーション入門	2	ピアラーダートレーニング入門	2										
言語教育科目	世界市民基盤	アジア太平洋学系	2	アジア太平洋の言語	2	アジア太平洋の地理	2	アジア太平洋の歴史	2						
		日本学系	2	アジア太平洋の宗教	2	アジア太平洋の文化と社会	2	アジア太平洋の経済	2						
		基礎系	2	日本の地理	2	日本の歴史	2	日本国憲法	2	茶道	2	日本の伝統芸能	2		
		学部専攻入門系	2	日本の文化と社会	2	日本の経済	2	特殊講義 (日本学)	2	華道	2				
言語教育科目	社会ニーズ	基礎スキル系	2	法学	2	心理学	2	生命倫理	2	環境科学	2	ウェルネス	2		
		統計学 ★	2	文化・社会学入門	2	政治学入門	2	観光学入門	2						
		ネゴシエーションスキル	2	メディア入門	2	開発学入門	2	経済学入門 ★	2						
		インターネット入門	2	国際関係論入門	2	環境学入門	2								
言語教育科目	社会ニーズ	IC系	2	統計学 ★	2	ロジカルシンキングとフレームワーク	2	特殊講義 (共通教養科目)	2	メディア制作ラボ	2	インターンシップ	2	(追加) インターンシップ 4	
			2	ネゴシエーションスキル	2	キャリア・デザイン I	2			ポランティア研究	2	キャリア・デザイン II	2		
			2	インターネット入門	2	プログラミング	2			データマイニング	2	インターネット技術統合	2		
			2	コンピュータリテラシー	2	GIS入門	2			GIS入門	2	インターネット技術統合	2		
言語教育科目	必修科目 (※1)	経営学入門 ★	2	マーケティング入門 ★	2	上級数学 ☆	2	生産管理論 ★	2	ビジネスエシックス ★	2				グローバルマネジメント (Capstone) ★
		基礎数学 ☆	2			金融論 ★	2	ビジネス法務戦略 ★	2						
		会計学 I ★	2			人材と組織行動のマネジメント ★	2								
						会計学 II	2	原価会計	2	管理会計論	2	金融市場と金融制度	2		
言語教育科目	会計・ファイナンス (AF)					財務会計論 I	2	コーポレート・ファイナンス	2	上級会計	2	国際金融論	2		
						財務会計論 II	2			国際会計	2	投資・証券分析	2		
										監査	2	投資戦略	2		
										会計 特殊講義	2	ファイナンス 特殊講義	2		
言語教育科目	マーケティング (M)					Eコマース	2	消費行動論	2	国際物流論	2	製品開発論	2		
						マーケティング・リサーチ	2	販売・プロモーションマネジメント	2	国際マーケティング論	2	マーケティング 特殊講義	2		
						ブランドマネジメント	2	サプライ・チェーン・マネジメント	2	サービスマネジメント	2	マーケティング 特殊講義	2		
						ブランドマネジメント	2	経営戦略論	2	サービスマネジメント	2	組織行動論(上級)	2		
言語教育科目	経営戦略と組織 (SMO)					アントレプレナーシップ	2	サプライ・チェーン・マネジメント	2	国際取引	2	人材マネジメント(上級)	2		
										ファミリービジネス	2	経営戦略と組織 特殊講義	2		
										国際物流論	2				
言語教育科目	イノベーション・経済学 (IE)					マクロ経済学	2	アントレプレナーシップ	2	製品開発論	2	アジア経済論	2		
						ミクロ経済学	2			技術経営	2	国際経済学	2		
										オペレーションズ・リサーチ	2	国際政治経済学	2		
										イノベーション 特殊講義	2	開発経済学	2		
言語教育科目	APM共通 (※1)					ソーシャルアントレプレナーシップ	2	APMフィールド・スタディ	2	ビジネスケース分析コミュニケーション	2	ビジネスインターンシップ	2		
						ビジネスデータ	2	特殊講義 (専門教育科目)	2	経営情報システム	2	プロジェクト研究	4		
言語教育科目	演習 (※2)														

(追加) ビジネスインターンシップ 4











APM2017カリキュラム 単位認定用科目一覧 / APM 2017 Curriculum Credit Transfer Subject List

科目コード Subject Code	分野 Field	科目名 Subject Name	単位数 Credits	備考 (JST/JAT/E)	学修分野 Area of Study				単位集計分野 Credit Requirement Area		
					AF	M	SMO	IE	APM17JD	APM17JI	APM17E
016010	言語 /Language	言語教育科目分野 Language Education Subject	1						言語教育科目 Language Education Subjects	言語教育科目 Language Education Subjects	言語教育科目 Language Education Subjects
016020	言語 /Language	言語教育科目分野 Language Education Subject	2						言語教育科目 Language Education Subjects	言語教育科目 Language Education Subjects	言語教育科目 Language Education Subjects
016030	言語 /Language	言語教育科目分野 Language Education Subject	3						言語教育科目 Language Education Subjects	言語教育科目 Language Education Subjects	言語教育科目 Language Education Subjects
016040	言語 /Language	言語教育科目分野 Language Education Subject	4						言語教育科目 Language Education Subjects	言語教育科目 Language Education Subjects	言語教育科目 Language Education Subjects
016210	言語 /Language	言語教育科目分野 (英語) Language Education Subject (English)	1	JST/JATのみ					英語 English	英語 English	-
016220	言語 /Language	言語教育科目分野 (英語) Language Education Subject (English)	2	JST/JATのみ					英語 English	英語 English	-
016230	言語 /Language	言語教育科目分野 (英語) Language Education Subject(English)	3	JST/JATのみ					英語 English	英語 English	-
016240	言語 /Language	言語教育科目分野 (英語) Language Education Subject (English)	4	JST/JATのみ					英語 English	英語 English	-
016310	言語 /Language	言語教育科目分野 (日本語) Language Education Subject (Japanese)	1	Eのみ					-	-	日本語 Japanese
016320	言語 /Language	言語教育科目分野 (日本語) Language Education Subject(Japanese)	2	Eのみ					-	-	日本語 Japanese
016330	言語 /Language	言語教育科目分野 (日本語) Language Education Subject (Japanese)	3	Eのみ					-	-	日本語 Japanese
016340	言語 /Language	言語教育科目分野 (日本語) Language Education Subject(Japanese)	4	Eのみ					-	-	日本語 Japanese
016410	言語 /Language	言語教育科目分野 (遠隔) Language Education Subject (Distance Learning)	1						言語教育科目 Language Education Subjects	言語教育科目 Language Education Subjects	言語教育科目 Language Education Subjects
016420	言語 /Language	言語教育科目分野 (遠隔) Language Education Subject (Distance Learning)	2						言語教育科目 Language Education Subjects	言語教育科目 Language Education Subjects	言語教育科目 Language Education Subjects
016430	言語 /Language	言語教育科目分野 (遠隔) Language Education Subject (Distance Learning)	3						言語教育科目 Language Education Subjects	言語教育科目 Language Education Subjects	言語教育科目 Language Education Subjects
016440	言語 /Language	言語教育科目分野 (遠隔) Language Education Subject (Distance Learning)	4						言語教育科目 Language Education Subjects	言語教育科目 Language Education Subjects	言語教育科目 Language Education Subjects
016450	言語 /Language	言語教育科目分野 (遠隔) Language Education Subject (Distance Learning)	6						言語教育科目 Language Education Subjects	言語教育科目 Language Education Subjects	言語教育科目 Language Education Subjects
016460	言語 /Language	言語教育科目分野 (遠隔) Language Education Subject (Distance Learning)	8						言語教育科目 Language Education Subjects	言語教育科目 Language Education Subjects	言語教育科目 Language Education Subjects
017026	言語 /Language	特殊講義 (言語教育科目) Special Lecture (Language Education Subject)	2						言語教育科目 Language Education Subjects	言語教育科目 Language Education Subjects	言語教育科目 Language Education Subjects
026110	教養/Liberal Arts	共通教養科目分野 Common Liberal Arts Subject	1						共通教養科目 Common Liberal Arts Subjects	共通教養科目 Common Liberal Arts Subjects	共通教養科目 Common Liberal Arts Subjects
026120	教養/Liberal Arts	共通教養科目分野 Common Liberal Arts Subject	2						共通教養科目 Common Liberal Arts Subjects	共通教養科目 Common Liberal Arts Subjects	共通教養科目 Common Liberal Arts Subjects
026130	教養/Liberal Arts	共通教養科目分野 Common Liberal Arts Subject	3						共通教養科目 Common Liberal Arts Subjects	共通教養科目 Common Liberal Arts Subjects	共通教養科目 Common Liberal Arts Subjects
026140	教養/Liberal Arts	共通教養科目分野 Common Liberal Arts Subject	4						共通教養科目 Common Liberal Arts Subjects	共通教養科目 Common Liberal Arts Subjects	共通教養科目 Common Liberal Arts Subjects
026160	教養/Liberal Arts	共通教養科目分野 Common Liberal Arts Subject	6						共通教養科目 Common Liberal Arts Subjects	共通教養科目 Common Liberal Arts Subjects	共通教養科目 Common Liberal Arts Subjects
026180	教養/Liberal Arts	共通教養科目分野 Common Liberal Arts Subject	8						共通教養科目 Common Liberal Arts Subjects	共通教養科目 Common Liberal Arts Subjects	共通教養科目 Common Liberal Arts Subjects
026210	教養/Liberal Arts	共通教養科目分野 (遠隔) Common Liberal Arts Subject (Distance Learning)	1						共通教養科目 Common Liberal Arts Subjects	共通教養科目 Common Liberal Arts Subjects	共通教養科目 Common Liberal Arts Subjects
026220	教養/Liberal Arts	共通教養科目分野 (遠隔) Common Liberal Arts Subject (Distance Learning)	2						共通教養科目 Common Liberal Arts Subjects	共通教養科目 Common Liberal Arts Subjects	共通教養科目 Common Liberal Arts Subjects
026230	教養/Liberal Arts	共通教養科目分野 (遠隔) Common Liberal Arts Subject (Distance Learning)	3						共通教養科目 Common Liberal Arts Subjects	共通教養科目 Common Liberal Arts Subjects	共通教養科目 Common Liberal Arts Subjects
026240	教養/Liberal Arts	共通教養科目分野 (遠隔) Common Liberal Arts Subject (Distance Learning)	4						共通教養科目 Common Liberal Arts Subjects	共通教養科目 Common Liberal Arts Subjects	共通教養科目 Common Liberal Arts Subjects
026250	教養/Liberal Arts	共通教養科目分野 (遠隔) Common Liberal Arts Subject (Distance Learning)	6						共通教養科目 Common Liberal Arts Subjects	共通教養科目 Common Liberal Arts Subjects	共通教養科目 Common Liberal Arts Subjects
026260	教養/Liberal Arts	共通教養科目分野 (遠隔) Common Liberal Arts Subject (Distance Learning)	8						共通教養科目 Common Liberal Arts Subjects	共通教養科目 Common Liberal Arts Subjects	共通教養科目 Common Liberal Arts Subjects



科目コード Subject Code	分野 Field	科目名 Subject Name	単位数 Credits	備考 (JST/JAT/E)	学修分野 Area of Study				単位集計分野 Credit Requirement Area		
					AF	M	SMO	IE	APM17JD	APM17JI	APM17E
									他学部科目 Other College Subjects	他学部科目 Other College Subjects	他学部科目 Other College Subjects
036093	他学部/Other College	専門教育科目分野 (遠隔) Major Subject (Distance Learning)	3						他学部科目 Other College Subjects	他学部科目 Other College Subjects	他学部科目 Other College Subjects
036094	他学部/Other College	専門教育科目分野 (遠隔) Major Subject (Distance Learning)	4						他学部科目 Other College Subjects	他学部科目 Other College Subjects	他学部科目 Other College Subjects
036096	他学部/Other College	専門教育科目分野 (遠隔) Major Subject (Distance Learning)	6						他学部科目 Other College Subjects	他学部科目 Other College Subjects	他学部科目 Other College Subjects
036098	他学部/Other College	専門教育科目分野 (遠隔) Major Subject (Distance Learning)	8						他学部科目 Other College Subjects	他学部科目 Other College Subjects	他学部科目 Other College Subjects
037221	他学部/Other College	文化・社会・メディア特修科目Ⅰ Major Subject (Culture, Society and Media) I	1						他学部科目 Other College Subjects	他学部科目 Other College Subjects	他学部科目 Other College Subjects
037222	他学部/Other College	文化・社会・メディア特修科目Ⅱ Major Subject (Culture, Society and Media) II	2						他学部科目 Other College Subjects	他学部科目 Other College Subjects	他学部科目 Other College Subjects
037223	他学部/Other College	文化・社会・メディア特修科目Ⅲ Major Subject (Culture, Society and Media) III	3						他学部科目 Other College Subjects	他学部科目 Other College Subjects	他学部科目 Other College Subjects
037224	他学部/Other College	国際関係特修科目Ⅰ Major Subject (International Relations and Peace Studies) I	1						他学部科目 Other College Subjects	他学部科目 Other College Subjects	他学部科目 Other College Subjects
037225	他学部/Other College	国際関係特修科目Ⅱ Major Subject (International Relations and Peace Studies) II	2						他学部科目 Other College Subjects	他学部科目 Other College Subjects	他学部科目 Other College Subjects
037226	他学部/Other College	国際関係特修科目Ⅲ Major Subject (International Relations and Peace Studies) III	3						他学部科目 Other College Subjects	他学部科目 Other College Subjects	他学部科目 Other College Subjects
037227	他学部/Other College	環境・開発特修科目Ⅰ Major Subject (Environment and Development) I	1						他学部科目 Other College Subjects	他学部科目 Other College Subjects	他学部科目 Other College Subjects
037228	他学部/Other College	環境・開発特修科目Ⅱ Major Subject (Environment and Development) II	2						他学部科目 Other College Subjects	他学部科目 Other College Subjects	他学部科目 Other College Subjects
037229	他学部/Other College	環境・開発特修科目Ⅲ Major Subject (Environment and Development) III	3						他学部科目 Other College Subjects	他学部科目 Other College Subjects	他学部科目 Other College Subjects
037230	他学部/Other College	観光学特修科目Ⅰ Major Subject (Hospitality and Tourism) I	1						他学部科目 Other College Subjects	他学部科目 Other College Subjects	他学部科目 Other College Subjects
037231	他学部/Other College	観光学特修科目Ⅱ Major Subject (Hospitality and Tourism) II	2						他学部科目 Other College Subjects	他学部科目 Other College Subjects	他学部科目 Other College Subjects
037232	他学部/Other College	観光学特修科目Ⅲ Major Subject (Hospitality and Tourism) III	3						他学部科目 Other College Subjects	他学部科目 Other College Subjects	他学部科目 Other College Subjects